

大船中央病院（神奈川県鎌倉市）

【大船中央病院の研修について】

須藤博医師（院長兼内科部長）管理指導の下、将来、真に優れた臨床医となるべく、臨床の基礎である論理的な考え方と身体診察の能力を徹底的に鍛えます。

北米型研修の特徴である Morning Report を週3回（月・火・水）実施しています。研修医（1～5年目）が診療を行った症例を使用し、参加者はまず主訴・年齢・性別だけで疾患を考え、想起した疾患周辺の病歴聴取と身体診察で疾患を絞り込んでいき、その疾患の裏づけとなる検査結果をもとに最終診断へと導く訓練を行っています。「頭に浮かばない疾患は診断できない。診断に必要な検査は行わない」をモットーに日々トレーニングを繰り返しています。Morning Report には毎回、診療科や指導医の枠にとらわれず数名の上級医が参加して進められます。直属の先輩や指導医による診断だけでなく、診療科毎に違う角度のアプローチから診断を導き出す方法に触れられます。1年の研修を終えた頃には確かな手応えとして論理的な思考に基づく診断力が身につくことでしょう。

さらに年4回実施される大船 GIM カンファレンスでは日常の診療で数多く触れる common diseases の稀な経過や、ときには稀な疾患を多くの参加者と思考過程を共有して考えることができます。全国から学生や総合診療医をめざす若手医師や研修医、ときには教授クラスのベテラン医師までが参加し、医局などにとらわれず志を共にする医師たちとの人脈を築くことも可能です。

将来、どんな道に進もうとも、身に付けた身体診察の能力はあなたの強い味方となってくれるでしょう。

当院は神奈川県鎌倉市に位置し、最寄りの JR 大船駅まで徒歩6分の好立地です。湘南モノレールを使えば湘南江の島駅まで約14分です。また、観光客でにぎわう鎌倉駅までは JR 横須賀線で約6分という近さです。休日、買い物に横浜まで出かける際は、JR 東海道線で約17分です。学会などで都内に出かける際も、東京駅まで約43分と利便性が高い場所にあります。

病院名：社会医療法人財団互惠会 大船中央病院 病床数：285床

病院長：須藤 博（ACP Member）

住 所：神奈川県鎌倉市大船 6-2-24 電話番号：0467-45-2111

米国内科学会所属する医師：上野文昭特別顧問（ACP Master）、萩原彰人（ACP Member）

日本内科学会総合内科専門医数：5名

病院見学などの問い合わせ先：総務課 瀬川（jimu@ofunachuohp.net）

※平成30年度以降は、新・内科専門医制度における基幹病院の連携施設となる予定です